

新型コロナウイルス感染症軽症者等の宿泊療養施設について

宮城県では、新型コロナウイルス感染症の軽症者等が宿泊療養するための施設として、現在、仙台市内中心部に4施設900室規模のホテルを確保・運用しておりますが、今後の感染拡大のリスクに対応するため、これまでのホテルに加えて、下記のとおり100室規模のホテルが大崎市内に確保されることになりました。

記

1. 施設名 「アパホテル宮城古川駅前」
(大崎市古川駅前大通一丁目4-29)
2. 借上形態 全館借上げ(地上10階 総客室数152室)
※軽症者等用に使用する客室は100室
3. 運用開始時期 令和3年5月10日(月曜日)

問い合わせ先：大崎市民生部健康推進課

TEL0229-23-5311 FAX0229-23-9880

E-mail kenko@city.osaki.miyagi.jp